

あの素晴らしい「レコード」をもう一度 @江東図書館

江東区立図書館の情報 発行：江東図書館

http://www.koto-lib.tokyo.jp/

電話 03-3640-3151 FAX 03-3615-6668

江東図書館では、図書館で保存している貴重なレコードのジャケット展示を実施します。懐かしいレコードをぜひご覧ください。

また、1月28日(日)には、江東図書館1階鑑賞室で、実際にレコードを聴く鑑賞会を開催します。CDやデジタル音源とは違う、レコードの暖かみのある音をお楽しみください。

※レコード資料の貸出等はいりません。ご了承ください。



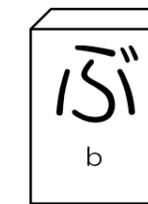
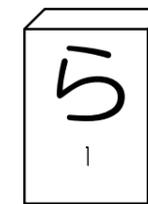
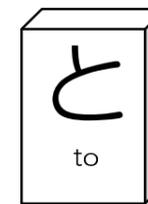
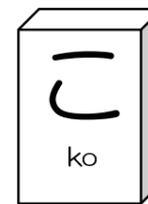
《レコードジャケット展示》

日時	1月5日(金)～1月28日(日) ※図書館開館中はいつでも ご覧いただけます。
場所	江東図書館3階展示コーナー



《レコード鑑賞会》

日時	1月28日(日) 13時40分開場・14時00分開演
人数	先着30名程度(申込不要)
場所	江東図書館1階鑑賞室



Vol.5(2018冬)



あけましておめでとうございます。

昨年は、江東区立図書館全体で延べ約320万人を超える皆様にご利用いただきました。厚く御礼申し上げます。本年も様々な世代に愛される図書館を目指して職員一同頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

郷土を知る。浮世絵を知る。～郷土資料講演会を開催しました～

@深川図書館

平成29年度の郷土資料講演会は11月18日(土)に、江戸本所に生まれ晩年まで亀戸に住居を構え、多くの浮世絵を残した歌川国貞(三代豊国)を中心とした「浮世絵の魅力」をテーマに開催しました。

国内有数の浮世絵コレクションを所蔵する太田記念美術館の主幹学芸員である渡邊晃氏が、多数の浮世絵画像を紹介しながら、浮世絵とは何かという基本から、その技法、流通、庶民生活の様々なシーンでの役割などについてお話しください、参加者は深く関心を寄せていました。当日は、深川図書館所蔵の浮世絵も展示し、細部まで鑑賞することができた大変好評でした。



参加者73名。大盛況でした。

深川図書館所蔵の貴重な浮世絵(本物)の数々。

《開館日のお知らせ》

【開館時間】

火曜日～土曜日：午前9時～午後8時 日曜・祝日・休日：午前9時～午後5時

第2・第4月曜日：午前9時～午後5時 (江東図書館のみ)

※江東図書館子ども室、白河子どもとしょかん、枝川図書サービスコーナーは午前9時～午後5時

【休館日】

毎週月曜日※(祝日・休日の場合は翌日火曜日)、毎月第1金曜日、年末年始・特別整理期間

※平成29年10月より 江東図書館のみ 毎月第2・第4月曜日も開館しています

詳細は、「平成29年度版 江東区立図書館カレンダー」をご覧ください(各図書館で配布)

【特別整理期間のお知らせ】(1～3月)

深川：1/30(火)～2/1(木) 城東：2/20(火)～2/21(水)

成年×図書館＝「犬にまつわる本を紹介します。」

ご存知のとおり今年も成年、ということで犬にまつわる本をご紹介します。安直?いえいえ、シンプル・イズ・ベストです。それではご覧ください。



おとなむけ

『世界の犬の民話』
日本民話の会 外国民話研究会/編訳
筑摩書房

この本に収められているのは、世界中から集めた犬やその仲間である狼、コヨーテなどにまつわる神話や伝説、昔話です。犬が古くから私たち人間にとって最も身近な動物だったことがわかる1冊。



障害犬タローの毎日

『障害犬タローの毎日』
佐々木ゆり/文 三島正/写真
アスペクト

ショッキングな現実を受け入れて生きていく様子は、私たちの生活にも通ずる部分があるのでは。読んで「なんか前向きになれた」なら幸いです。



こどもむけ
「ベンジーのふねのたび」
マーガレット・フロイ・グレアム/さく・え
わたなべしげお/やく
福音館書店

ある夏、ふねのたびに出かけた家族をおいかけ、いぬのベンジーは港へいちもくさんにかかけます。家族の乗ったふねにそっくりなふねを見つけたベンジーは…
ちょっぴりドキドキ、そしてわくわくする、ベンジーのすてきなふねのたびのおはなしです。



おとなむけ



『ぼくぼく』
かなざわまゆこ/作 河出書房新社

幸せになれる首輪を探して、まち中をさまよう1匹のバグ。でも、見つけるものは首輪に似ているようでまるでちがうものばかり。そんなとき、いつもそばにいる1匹のミツパチにみちびかれ、巡り逢ったのは…
大人にもぜひ読んでほしい心温まる絵本です。



こどもむけ



新しい本が図書館の本棚に並ぶまで @江東図書館

スタート

図書館の本が本棚に並ぶまでの流れを紹介します。



②選定

書店さんが持ってきた見本を、コンピュータを使ってチェックしながら選定します。(みんなでご相談します。)



あ、この本わかりやすくいいね！中学生でも読めそう！

この本は上巻も買ったから、下巻も買わないと！

発注処理をして…



①見計らい本の持ち込み

書店さんが新しく出版された本の見本を持ってきてくれました！

※見計らい本…新刊選定のための見本



▲書店さんが見本棚に本を並べています



選定前のチェック…

今週はどんな本があるのかな？

③注文



見本は購入するものと、返品するものに分けて一度書店さんに返します。その際に購入本の発注短冊(注文用の伝票)を併せて渡します。

／お願いします／

発注短冊

⑤装備(そうび)



タイプライターを使ってラベルに請求記号などを印字します。

装備とは？
本の置き場所を示す「請求記号ラベル」や「バーコード」、「ICタグ」などを貼り付け、透明なフィルムでコーティングし、図書館の資料として利用可能な状態に準備をする作業のことです。

間違いがないか、納品書の金額や、本の状態をチェック！

④納品チェック



見本で選んだ本を書店さんが納品してくれました。



⑦新刊棚へ

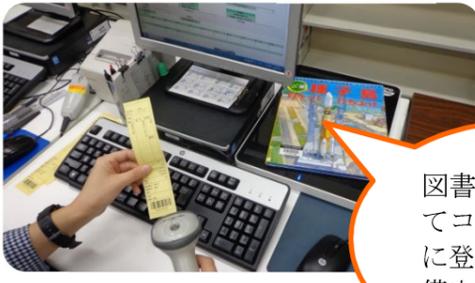


新しく入った本の棚に置きます。



装備のチェックをして…

⑥データ入力



図書館の本としてコンピュータに登録して、準備完了！

たくさんの人に読んでもらえまうように…

ゴール

いかがでしたか？
今回は江東図書館の見計らい選定をご紹介しました。見計らい選定以外にも、新刊チェック用の冊子を使って選定をしたり、インターネットを使って発注したりと、いろいろな方法で選定・発注をしています。

